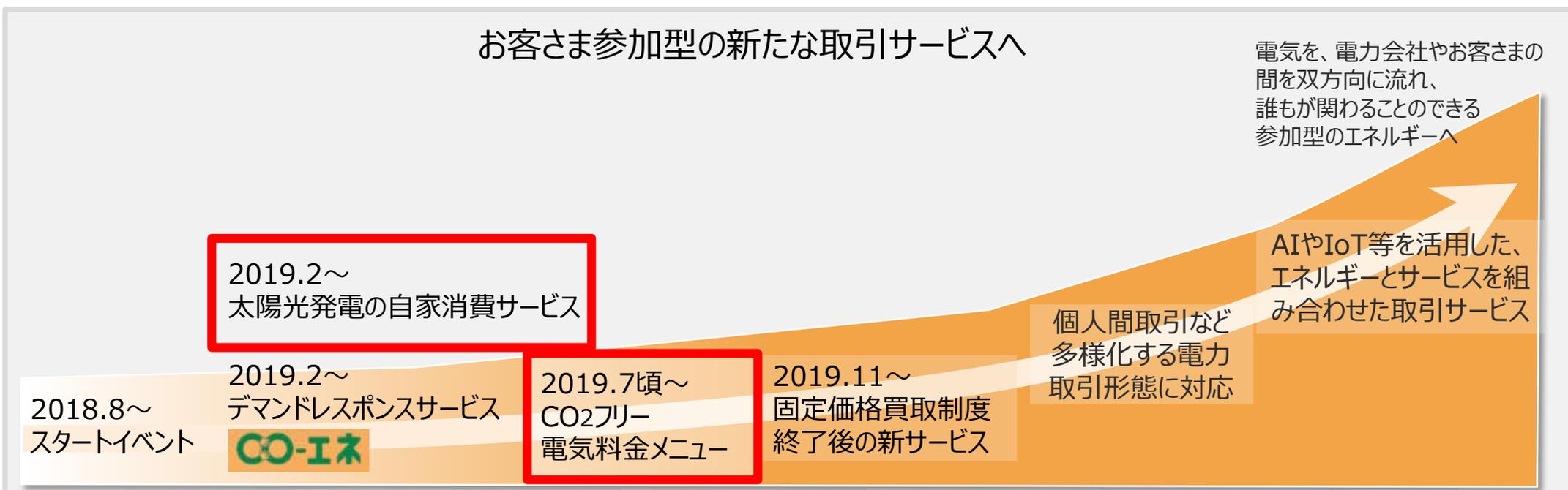


別紙：再生可能エネルギーを活用した
新たなサービスの概要

「これからデンキ」で目指す方向性

中部電力が「これからデンキ」で目指す、お客さま参加型取引サービスとして、「太陽光発電の自家消費サービス」を2月から、「CO2フリー電気料金メニュー」を7月頃から、それぞれスタートします。



「これからデンキ」とは？

- お客さま参加型の、電気を中心とした新しい取引サービス。
- 今後、分散型電源の普及や、AI、IoT、ブロックチェーン等の技術革新により、電力取引の形態の多様化が予想される中、中部電力は「これからデンキ」のサービスを通じて、個人間取引や個人と企業間の取引といった、様々なマーケットを創出し、新しいサービスを提供していきたいと考えています。

お客さま参加型取引サービス「これからデンキ」の当面のラインナップ

2019年												2020年		
1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月

歩いて発電/イベント参加で発電/デンキポート (提供中)



デマンドレスポンスサービス「CO-エネ」

※2018.11お知らせ済み



全館空調の設定温度やエコキュートの沸き上げ時間をHEMSを通じてコントロール。電力需要の調整にご協力いただいた分、対価をお支払いするサービス。

① 太陽光発電の自家消費サービス

店舗や工場等の屋根をお借りして、中部電力の負担により太陽光発電設備を設置・運営するサービス。お客さまは、発電した再エネ電気の利用（自家消費）により電気料金や環境負荷の低減が期待できるほか、BCP対策が可能に。

今回新たにお知らせするサービス

② CO2フリー電気料金メニュー

再生可能エネルギー電源に由来するCO2フリー価値付きの電気（CO2フリー電気）を、店舗やご家庭にお届けするサービス。

再エネやCO2フリー電気に関心のあるお客さまが、そのニーズに応じてご参加いただけるサービスをご用意

- ✓中部電力に販売
- ✓企業に販売
- ✓家族や知人にシェア など

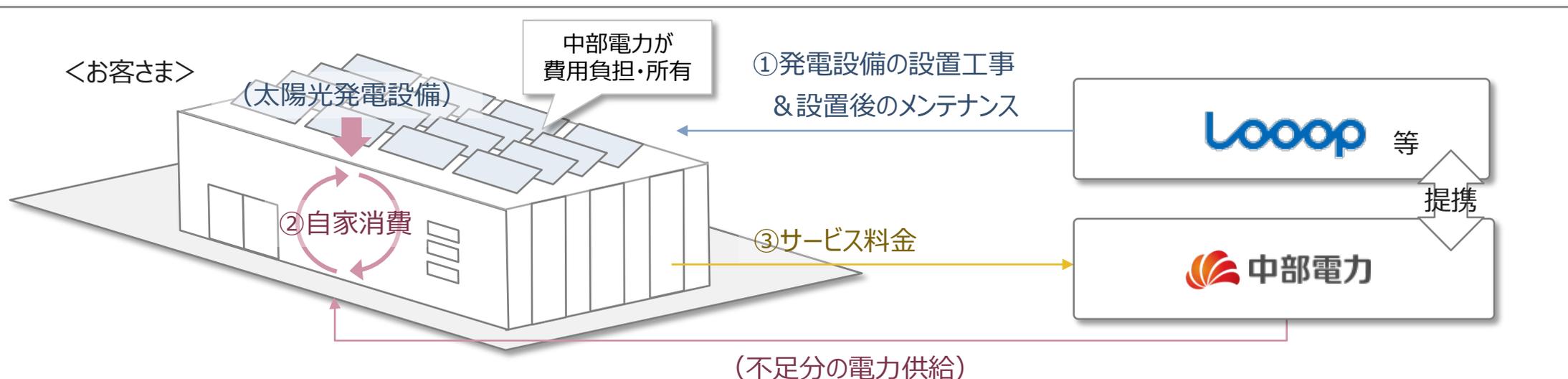
卒FITサービス

※詳細は2019.4頃に公表

太陽光の余剰電力を様々な形で取引できるサービス。

1. 太陽光発電の自家消費サービスについて

店舗や工場等の屋根をお借りして、中部電力の負担により太陽光発電設備を設置・運営するサービスです。
お客さまは、発電した再エネ電気の利用（自家消費）により、電気料金や環境負荷の低減等が期待できます。



初期費用が0円、メンテナンスもおまかせ

当社の負担により、太陽光発電設備を初期費用なしで設置します。また、設置後のメンテナンスも行います。【①】

※余剰電力が生じた場合、余剰電力は中部電力が電力供給等に活用。

※メリットの出やすいお客さま：昼間の電力使用量が多く、かつ屋根面積の広いお客さま

（目安：設備容量100kW以上、屋根面積700平米以上 ⇒例：郊外のスーパーや飲食店、工場のお客さま等）

電気料金や環境負荷を低減

発電した電気を利用（自家消費）することで、電気料金や環境負荷の低減が期待できるほか、災害時の非常用電源としてご活用いただけます。【②】

当社は、その対価として、毎月サービス料金を貰い受けます。【③】

2. CO2フリー電気料金メニューについて

再生可能エネルギー電源に由来するCO2フリー価値付きの電気を、店舗やご家庭にお届けします。

(当社が保有する再エネ電源（水力発電など）や、固定価格買取制度の買取期間満了を迎えた電源を活用します。)

